

井川定慶 あかほ 佛教文化史家。明治二十一年十一月十八日奈良縣生れ（一八九一）。佛教專門學校を経て、京都帝國大學文學部史學科卒。同大圖書館囑託として専ら近畿八木村家文書を調査、また知恩院寶物調査といふ當り。雑誌『華頂』主宰。専稱寺住職。

著書、『高祖善導大師繪傳』（昭和四年十月二十日京都・淨宗會）、

『高僧山下現有上人』（再版・昭和九年五月七日京都・政経書院）、

『法然上人の選擇集』（昭和十一年十一月二十日新英社）、『宗教と

藝術』（昭和十二年六月二十日東洋閣）、『京の風土記』（昭和十二年

七月五日平凡社）、『隨筆松花堂』（昭和十四年六月十日京都・立

命館出版部）、『奈良風土記』（昭和十六年六月二十五日京都・河原

書店「藝能叢書」）、『東大寺と天平文化』（昭和十九年一月二十五

日大阪・盛運堂）等。

